

菊川市営業戦略アドバイザーに

おに い し ま さ ひ ろ

鬼石真裕さんが就任

市では、マーケティングやシティプロモーション、自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に向け、菊川市出身で株式会社Cien代表取締役の鬼石真裕さんに「菊川市営業戦略アドバイザー」を委嘱しました。今後、専門的な立場から助言、提案をしていただきます。

問い合わせ 営業戦略課営業広報係（☎35-0924）

営 業戦略アドバイザーに就任した鬼石真裕です。1月に菊川市主催のセミナー講師を務めたことをきっかけに、ふるさと菊川市のことを考え、改めて菊川愛も芽生えました。菊川のために何かできないかと市長に伝えたところ、今回のお話を頂きました。

菊川市は、日本の中心に位置し、交通の利便性が高いため、どこへも行きやすく、どこからも来やすい点で、大きな可能性があると感じます。

一方で、首都圏で「菊川市」「菊川茶」などの言葉を目にすることは少なく、マーケティングやプロモーションがまだ弱いと感じています。

これまでの知識や経験を活かし、菊川市の魅力をもっと多くの人に認知いただけるよう努力いたします。

● 営業戦略アドバイザーの業務内容

- ・ 営業戦略や自治体DXなどの分野における助言、提案
- ① 営業戦略（マーケティング・シティプロモーション、広報広聴、移住定住）の推進
- ② 自治体DXの推進
- ③ その他

市長トップセールスに同行し市のPRのサポート、産業振興（企業誘致）、観光・交流人口拡大、ふるさと納税、多文化共生、市民協働、人材育成など幅広い分野について、今後協議しながら取り組んでいきます。

● 任期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

プロフィール

41歳。大学卒業後、データ通信や人材ビジネスの大手企業で、エンジニア、戦略・プロダクト・営業・事業責任者などを歴任。現在は起業し、複数の会社のアドバイザーなどを務める。



菊川市営業戦略アドバイザー委嘱状交付式



4月22日、プラザきくろで委嘱状交付式が行われ、長谷川寛彦市長から鬼石真裕さんに委嘱状が手渡されました。長谷川市長は「鬼石さんのお力をいただきながら、全庁を挙げてさまざまな取組を進めてまいります」と挨拶し、鬼石さんは「マーケティングやプロモーションなど各テーマをしっかりと推進していきたいです」と抱負を述べました。